



PSつつしん

～東通原子力発電所だより～ **2009.6.21**

東北電力(株)東通原子力発電所 青森県下北郡東通村大字白糠字前坂下34-4
TEL(代表) 0175(46)2225
ホームページ <http://www.tohoku-epco.co.jp>



マリンバの音色にみんなうっとり! ～東通村小中一貫教育記念マリンバコンサート開催～

東通原子力発電所では、6月1日(月)東通中学校体育館において、東通小・中学校の全児童生徒と東通村内希望者を対象に、次世代支援プロジェクト「マリンバコンサート」を開催しました。

今回のコンサートは、本年4月に小中一貫教育体制が整ったことを記念して開催したものです。

マリンバ奏者として国際的に活躍されている安倍圭子さん、同じくマリンバ奏者の対馬文子さん(弘前市出身)、ピアニストの澤田和歌子さん(おつ市出身)の3名をお招きし、マリンバのソロ演奏のほか、2台のマリンバとピアノによる演奏など全10曲を披露していただきました。



世界を魅了するマリンバの調べが会場を包みこみました

児童生徒の皆さんは、マリンバの演奏に合わせて「崖の上のポニョ」を合唱したり、演奏者とダンスを楽しんだり、会場の全員が一体となった楽しいコンサートとなりました。



躍動感溢れる安倍さんの演奏に児童生徒たちもくぎづけ

コンサート終了後、東通小学校6年生の上路亮太郎さんからは、「一人で両手に3本ずつのマレット(ばち)を持って演奏することで音に深みが出てすごかった」、東通中学校3年生の相内京介さんからは、「マリンバの音色は、静寂を感じさせるような小さな音から、体にしみこんでくるような温かな音まであり優しい気持ちになった」とお礼の言葉が述べられ、最後に児童生徒から感謝の気持ちをこめて、演奏者へ花束が贈られました。



対馬さんと音楽に合わせて楽しくダンス



素晴らしい演奏ありがとうございました



澤田さん(写真上)のリズミカルなピアノ演奏

東通原子力発電所では、未来を担う子供たちの育成のために、これからもさまざまなスポーツや文化活動を支援し、子供たちが夢をもって真剣に取り組む姿勢を育むことができればと考えています。

東通の美しい自然を守ろう! ～国道338号沿道清掃実施～

東通原子力発電所と協力会社で組織する東通原子力発電所安全衛生推進協議会は、5月27日(水)美化運動の一環として発電所に近接する国道338号沿道清掃を実施しました。

当日は天候にも恵まれ、当発電所所員および協力会社の社員、総勢48名が参加し、発電所中央ゲート前交差点から老部橋までの約4kmの区間を約2時間ほどかけて清掃を行い、回収したゴミの量は『70ℓ用のゴミ袋で可燃ゴミ14袋、不燃ゴミ6袋、廃棄タイヤ5本』にもなりました。



林の中までゴミが投げ捨てられている箇所も



回収したゴミを分別、アルミ缶・ペットボトルはリサイクルへ

参加者からは「普段、何気なく車で通り過ぎている道を実際に歩いてみて、ゴミの多さに驚きました」「東通の豊かな自然を守るためにゴミのポイ捨ては止めてほしいですね」などの声が聞かれました。

同協議会では、これからも環境美化活動を続け、東通の美しい自然を守っていきます。